

2024年度 学校関係者評価委員会報告書

白根カトリックこども園

【日 時】

2025年3月24日(月) 午前11時～午後12時45分

会 場：白根カトリックこども園 多目的室

【委員会のメンバー】

- ・元父母の会会長
- ・近隣住民
- ・現父母の会会長
- ・現父母の会幹事
- ・園長・副園長・幼児部主幹教諭・乳児部主幹教諭

【教職員の自己点検・自己評価のまとめ】

- 教職員が「よくできた」と判断した7項目について

問1 「一人ひとりを大切に、ていねいな保育に努めたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・どんなに小さくても、人格を持っていることを意識して保育することを心掛けた。
・一人ひとり我が子だったら、と思いながら丁寧に保育してきた。
・気持ちに余裕を持って、これからも保育していきたいと思う。
・育児担当制は、一人ひとりに丁寧にかかわることができる保育の方法だと思う。

問3 「毎日の視診、保育中の園児の様子、園児への気配りはできたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・朝の受け入れで、注意して子どもの様子を見るようにしてきた。
・活動中の表情や、昨日の様子と比べて気になることは、担任に伝えていた。
・担任同士で、視診を伝えあい、気配りをしていた。
・毎朝、クラスの全員の連絡帳に目を通したり(乳児クラス)、職員同士で声を掛け合って確認した。
・保育中のかみつみやケガなどが起こらないように、現場で保育者が配置する(見守る)位置をしっかりと声を掛け合ったりして、動くように努めた。

問4-1「ほかの保育者と協力して、日々の保育や園児についての連携や相談などはよくできたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・あいている時間を見つけて、積極的に気になる園児については職員同士で話すようにしてきた。
・職員同士の雰囲気が良いので、園児のことで相談しやすい。
・朝のミーティングの時間はこれからも続けていく。
・自分一人で出来そうにないことは、他の職員に助けていただいた。
・気になる園児については、会議をしたり、連携がうまく取れるように改善もした。

問6-2「保育者として、子どもの成長を喜ぶことができたでしょうか？保護者への連絡帳や口頭で、子どもの様子を正確に伝えたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・2歳児クラスは2号児には伝える時間が取れたが、1号児にはなかなか時間が取れなかったので、これから改善していきたい。
・昨日より今日できるようになったことを、喜ぶことができた。自分の喜びは保護者へも伝え、ともに喜ぶことができたと思う。
・子どもたちが日々成長していく姿を見ることができると、本当に嬉しく職員と共有したり、保護者へ伝えたりした。
・なるべく日ごろから保護者とコミュニケーションを取るようにし、話しやすい環境を作っていきたい。
・保育をしていて、子どもの成長を嬉しく思う瞬間がたくさんあった。

問7「食事指導では無理強いさせたり、脅迫的な援助はしなかったでしょうか？各園児の食事について、他の保育者と相談、話し合いをしたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・食事はおいしく楽しく食べられるように、子どもに応じて対応した。
・しっかり取り組めたと思う。乳児は「デザートは最後」とは言わず、食べたいときに、食べたいものを食べられるようにした。
・月1回の給食会議では、調理員へ園児の様子を伝え、園児が食べやすいように要望や改善を伝えた。
・嫌いなものでも一口食べてみよう、と思えるような働きかけをした。
・離乳食の進め方には、調理員とも連携し、進めることができた。

問9 「連絡や伝言はきちんと対応し、該当者に取り次いだりはできたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・連絡や伝言は忘れないように、すぐに保育室のホワイトボードに記入した。
・できるだけすぐに伝えるようにした。保育中はメモにして伝え忘れのないようにした。
・メモにもするが、口頭でもさらに伝えるようにした。
・バスなどでも薬を預かることがあったが、担任へすぐに伝えた。
・連絡や伝言は、メモと口頭で間違いのないように伝えた。

問10 「今年度、一日保育者体験をおこなって、保護者との意思疎通や日々の保育への理解はよくなったと思いますか？」

《教職員のコメント》

・保育者体験を通して、園での子どもの様子やかかわり方を見てもらい理解してもらえたと思う。
・保護者とは登降園の時に言葉を交わす程度だったが、保育者体験を通して保育を理解していただけたこと、信頼関係を築けたことはとても良かった。
・保護者の実際の良い面を見せていただけたことは、大きな発見だった。
・保護者と話す時間も持て、子どもたちも他児の保護者にも親しんでいて、お迎えの時に会うと近寄って行く姿をみて、クラスに一体感が出たように思う。
・感謝の言葉をたくさん言っていただき、日々の保育も見ていただくことができ、良かったと思う。今後も続けていけるとよいと思った。
・行事の場面だけでなく、一日の保育を実際に見ていただくことで、今まで伝えきれなかったところも理解していただけたと思う。
・保護者がいることで、緊張もありましたが、「先生方、いつもありがとうございます」と言ってくださる保護者が多かったので、良かったと思います。
・この一年だけでなく、ずっと続けていってほしい体験だと思う。

◎特に高い確率で「よくできた」と判断する項目は、以下の2点である。

「保育者として、子どもの成長を喜ぶことができたでしょうか。保護者への連絡帳や口頭で、子どもの様子を正確に伝えたでしょうか？」

・「一日保育者体験をおこなって、保護者との意思疎通や日々の保育への理解はよくなったと思いますか？」

この2点から、

保育者は、喜びを保護者と共有したい、保護者と距離を短くしたい、もっと保護者と親しくなりたい。信頼関係を結びたいという気持ちの表れではないかと読み取る。

- 教職員が「ふつう」と判断した項目（改善が必要） 3項目

問4-2 「園児の興味・関心に意欲を引き出す保育・教育はできたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・意欲を引き出す保育は難しく、できないときもあった。
・延長保育の時間は、遊ぶおもちゃなどを工夫した。
・一人ひとりの「好きなこと」「興味のあること」をもっと知るようにかかわっていききたい。
・一人ひとりに対応していくのは難しいが、できるだけ向き合っていきたい。

問6-1 「一人ひとりの園児の発達段階に応じた保育環境を整えるなど、工夫した保育をしたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・今年度は造形活動に時間を多くさいてしまい、集団遊びやルールのある遊びの経験が少なかった。
・乳児のおままごとコーナーなど、一度にたくさん出さずに子どもの様子に応じて、工夫して提供するようになった。
・発達に応じた環境を用意したが、もっと工夫し安全に楽しめる環境を整えていきたい。
・2歳児は発達に個人差が大きいため、遊びの環境づくりにはもっと工夫が必要だった。

問8 「職務に必要な知識や技術を習得するために、研修などの積極的に参加し、真剣にレポートなどの作成をしたでしょうか？」

《教職員のコメント》

・日々の保育業務の忙しさから、レポートの作成をあと回しにしがちだった。
・感染症の研修はすぐに役立つため、ありがたかった。
・亀田平和の園保育園へ見学に行くことができ、保育に生かす学びがあった。
・時間に余裕がなく、積極的に研修に参加できなかった。

- 「課題」があった項目でも、教職員によっては、「とてもよくできた」との評価になっている教職員もいる。
- パート職員は普段、研修会に参加する機会を作るのが難しいため、今まで参加が少なかったが、パート職員は研修会にも参加したいとの思いがあることがうかがえる。
- 正職員は普段の業務が忙しいことと、シフトで回るなど、勤務時間内でレポート作成は難し

いという課題がある。また、毎日の業務に追われて保育を見直す時間が取りにくいようだ。今後はスキマ時間をうまく利用していく方法を、今まで以上に考えていきたい。

【保護者アンケートについて】

※集計は別紙のとおり

保護者アンケート要望と回答

	ご要望	回 答
1	<p>インスタは楽しみにしていましたが、特定のクラスの内容が多いように感じました。平等にしていただけるとありがたかったです。(同意見3)</p>	<p>今年度は、クラスごとに担当する回数は平等になるようにしました。インスタに載せる内容については、各クラスの担当する職員が、心動かされた事柄を載せることにしました。伝えたいと思うことを載せたほうが、保護者へ、園児たちの楽しい様子が伝わるものという方針で、発信しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘の件についてお答えします。普段からクラスを越えての交流が見られ、お子さんたちは違うクラスのお友達や先生と触れ合っています。担当した職員は、クラスを超えての交流をぜひお伝えしたいと思いました。混合クラスの、むずかしい点でもあります。 ・今後は「公平性」を特に注意して、載せるようにしたいと思います。
2	<p>バスなびの時間表示がされなかったり、複数の場所で同じ時間表示がされていたりと、今どこにバスがいて、あとどのくらいで自分の家に来るのがとても分かりにくかったです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「バスなび」の操作につきましては、ミスのないようにしていましたが、ご迷惑をおかけしてすみませんでした。操作をもう一度見直しきちんとするようにいたします。

		<ul style="list-style-type: none"> 園バスはよほどのことがなければ、時間通りに運行しています。雪などで大幅に遅れるとき、(15分以上の遅れ)はコミュなびでお知らせしています。
3	クリスマスだけでなく、日ごろの生活の様子や他の行事の動画の販売も行ってほしいです。	<p>ご意見ありがとうございます。クリスマス以外の DVD を販売することについてお答えします。</p> <p>もし、販売するとしたら、専門業者に撮影と制作をお願いすることになります。</p> <p>保護者のみなさまが、「普段の様子」の DVD を購入してくださるのでなければ、業者も採算がとれまいと思います。また、個人情報取り扱いの面でも、制作には全保護者へ了承を得なければなりません。このような理由から、今すぐ実現するには、無理があります。</p>
4	保育参観も年に2回くらいあると嬉しいです。	<p>園の予定では、来年度も「一日保育者体験」を実施し、参観は体育教室のみとさせていただく予定です。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参観が少ない理由は、当園には他の保育施設の方が見学に来られる機会も多く、普段からたくさんの外部の方が園に来られています。そのため、参観を入れる日にちの設定が難しいためです。 子どもたちの、毎日の穏やかな保育の流れを大切にしたい思いがあるためです。 参観ご希望の方がいらっしゃいましたら、お知らせください。対応いたします。

5	<p>「手作りお弁当の日」があれば、子どもたちもうれしいかと思ひます。手間をかけなくても、「おにぎりの日」などでも嬉しいと思ひます。(同意見 1)</p>	<p>今年度、年長児のお別れ遠足では初めて、「おにぎりお弁当」を持ってきていただくようお願いしました。子ども達はとても嬉しかったようです。来年度もお別れ遠足では手作りお弁当をお願いしたいと思ひます。ご提案についても検討してまいります。</p>
6	<p>年長児さん、卒園前に「親子遠足」などあるといいなと思ひます。 (同意見 ※年長児ではない保護者より1)</p>	<p>親子遠足については、「親子の触れ合い」「他の保護者と交流を持つ」という目的があると思ひます。その目的を実現するための適した場所など考えていますが、場所の設定が難しいため、実現ができないでいます。他園でも、どこに行っているかの情報をいただきたいと思ひます。</p>
7	<p>服装について、「冬場の室内は適温にしてあるため、着せすぎないように」とありましたが、保育者体験で、思ったより寒いと感じました。活発に動く子どもと、そうでない子どもでの適温は違うと思ひましたので、室内の温度がだいたいどのくらいなのか、ざっくりでよいので教えていただけると、服装の目安にできるので良いと思ひます。</p>	<p>大人の適温と子どもの適温は違ひます。保育室内は、18度～21度に設定してあります。外気温によって室内の設定温度はかえてあります。また一年中扇風機も併用するようにしてあります。室内の気温が一定になり、身長の低い子どもにも適温になります。 (薬剤師さんからの助言) 大人にとっては、少し肌寒く感じるかもしれません。 ・子どもは薄着のほうが、身体も動かしやすく、運動遊びに挑戦しやすくなります。園では子ども達に、毎日楽しく体を動かして遊べるように、働きかけてあります。子どもの服装は、大人よりも1枚少なめで着用いただくようお願いいたします。</p>

8	<p>特別保育の服装に変更があると、毎回統一していないので混乱します。</p>	<p>混乱させてすみませんでした。実際にやってみて、もっと良い方法があったので、途中から変更しました。</p>
9	<p>お預かり保育の時間は少ない職員の先生で園児を見ているように思いますので、大きな事故が起こらないように、安全面に工夫していただけると、なおありがたいです。</p>	<p>園児の人数に対しては、決して少ない人数の保育者配置ではありません。大きなケガが起こらないように、今後ヒヤリハットを出し合って見守っていきたいと思います。</p> <p>延長保育の流れも見直し、安全に過ごせるようにしてまいります。</p>
10	<p>今年は雪が多かったので、駐車場の所に固まった雪がずっとあったので、歩行時の安全を考えるととても危険だったと思いました。</p>	<p>ご指摘の通り、きれいに除雪されていない雪の残ったところは凍って危険でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は、除雪にも気を配ってまいります。
11	<p>朝、仕事に向かわなくてはならないので、なるべく早く子どもを受け取ってほしいです。よろしくお願いいたします。</p>	<p>お子さんによっては、おうちの方と離れるときに、最後にグーッとしてから離れると、子ども自身が気持ちの整理ができることもあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ そのため、当園では乳児さんは、保護者がお子さんの準備をしてから、お子さんを保育者へお渡しくださるようお願いしています。 ・ 保護者のみなさまも忙しいとは思いますが、気持ちと時間のゆとりをもって、登園していただければ、お子さまも安心して登園し、ゆったりと園で過ごすことができると思います。 ・ 今後はなるべく早めに受け取るようにいたしますが、お子さんの気持ちを考え、対応していきたいと思います。

12	先生たちの言う、「様子を見てください」は「医者へ連れて行ってください」や「明日は休ませてください」なのでしょう うか？医者へ連れて行かなくてはならないのか、休ませなければ ならないのか、いろいろと悩みます。	園が「様子を見てください」という時は、「いつもと様子が違うよう うでした」ということを伝えて います。そのように言われたと ときには、ご家庭でもお子さんの 身体をできるだけ、ゆっくり休 ませてあげてください。 ・保護者の方は、お子さんの様 子が、いつもと違うかどうかを よく見て、判断していただくよ うにお願いします。可能であ れば、「大事を取る」ということ は、身体 <small>の</small> 小さな子どもにとっては 良いことだと思います。回復が 早まり、かえって、元気に通 えるのではないかと思います。 ・子どもの様子によっては、早 めに受診をしてほしいし、大 事に至らないようにという気持 ちでもあります。
13	インスタで動画も入れていただけると嬉しいです。	動画は楽しく、園の様子がよく 伝えられると思います。ただ、 「インスタ NG です」というお 子さんもいますので、動画撮影 については慎重に考えなくては なりません。ご理解ください。
14	SNS に子どもを載せないようにしているため、園での様子が タイムリーにわかりません。「保護者のみ」が見られる SNS のようなものがあつたらいいなと思います	SNS を利用しつつ、個人情報の 流出をさせない良い方法が、今 のところ、園では思い当たりま せん。 ・どんな方法が可能なのか、お わかりの方は、ぜひやり方をお 教えてくださいませんか。

【学校関係者評価委員の評価について】

	評価の項目	ご意見
1	今年度の保育の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・「一日保育者体験」は、親も保育のやり方がわかりやすいと思う。 ・子どもや保護者が対象になっていて、良いと思いました。 ・「一日保育者体験」が本当にとっても良かったです。参観よりも長時間子どものことや、先生方の保育の様子を知ることができ、とても良かったです。(年長児保護者) ・「一日保育者体験」が素晴らしい。お友達を、より身近な存在に感じられるようになると思います。
2	保護者へのアンケートの結果と園への要望などの回答について	<ul style="list-style-type: none"> ・園の回答で良いと思います。 ・様々な保護者にも日々対応されているのだなと感じました。丁寧な対応をありがとうございました。 ・ネガティブなコメントを気にしないでください。先生の思いは伝わる人には伝わっています。
3	保育者の自己点検、自己評価について	<ul style="list-style-type: none"> ・「自己評価」とされているので、今後はより良い方向へ行くとと思います。 ・自己に厳しすぎると思います。自己啓発にはよいと思います。
4	外部機関からの学びと学習、小学校との連携と交流	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も交流を進めてください。 ・大人と多く触れ合うことで、安心感が生まれると思います。
5	ヒヤリハットについて	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり神経質にならないようにしてください。 ・継続して情報を収集してください。 ・ヒヤリハット 3 件は少ないと思いました。もっと小さな情報も集めるといいと思います。ぶつかりやすい場所、つまづく場所、物の置き方、角のある場所、滑り止めが必要なところ、など。
6	総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> ・とても良いと思いました。 ・十分に対応できていると思います。 ・カトリックこども園全体で子ども達のことを考え、より良い活動ができるようにしていただいているのだとわかりました。安心して預けることのできる先生方、園なのだと実感できました。 ・子ども達の成長をよく見てくださって感謝。大変満足しています。

【まとめ】

- ・ このたびの学校関係者評価委員会では、「ヒヤリハット」では大きな事案でなくても、小さな「ヒヤリハット」を多く出すことは、日ごろの自己防止に有効ではないかとのご指摘があった。今後の「ヒヤリハット」の活用、やり方を工夫していきたい。

- ・ 保護者アンケートについては、昨年度課題であった、「先生に相談しにくい」、「職員同士の連絡・連携がとれていないのではないか」という点も改善がみられている。
 - ・ 今後もその 2 点を注意しながら、保護者にとって、親しみやすい園であるために気を付けていきたい。
- また、今まで通り、「ていねいな保育で」子どもたちに関わり、保護者の方々の安心に、また信頼して預ける園であり続けるように、ご期待に添えるように努めていきたい。

【資料 1】

2024 年度の主な取り組み

- ・コロナ禍では保護者のみなさまにも極力来園をご遠慮を願ってきましたが、今年度はできる限り来園いただく機会をつくり、園児の様子を積極的に見ていただく方針で臨んだ。
- ・コロナ禍の保育では、マスク越しの保育者の口元や表情がよく見えないため、幼い園児には言葉が明瞭ではなく、保育者との意思疎通がよくできないことが多かった。今年度はマスクを取って保育にあたったせいか、子どもたちの言葉の習得や表情が豊かになったように感じられ、本来の保育に戻ったように思えた。
- ・全園児対象:「一日保育者体験」をすべてのクラスで行った。
不適切な保育を報道されている昨今、当園のきめ細かで、丁寧な保育を実際にみてもらい、家庭での育児にも参考にしてもらいたく、家庭と園での子育ての連携が図られることをめざした。
- ・乳児部:南区内の他園への見学によって、クラス担任制から「育児担当制」に移行して2年半が経った。それによって、個人の生活リズムに合わせて、きめ細かな保育を行うことができた。また、個々の成長やできることがよく見えるようになった。
- ・幼児部:モンテッソーリ教育をしている他園の見学によって、園児がもっと主体的に活動できるように、保育の見直しを行った。
 - ・いわゆる気になる子を療育施設と連携し、保育時間中に通所することによって、その子の良さや弱い点が改善されるようになった。
- ・幼児部:11/20(水)年長児が南警察署に、交通安全への感謝の気持ちを表しに訪問した。
- ・幼児部の全園児が、調理員さんに感謝を込めて、お別れ会食会に招待した。
 - 英語教室(講師:ルイス・ロレンゾ神父)対象園児は、年中児・年長児(年間22回)
 - キンダーフェスティバル(園児作品展)を3学期(2/22)におこなった。
各学年が一年間かけて絵画活動などに取り組んだ、集大成を見ていただいた。
 - 各種研修会の参加
保育者だけではなく、職員の資質向上のためにも、研修会へ積極的に参加している。
 - 『神さまのお話』年間7回
幼児部を対象に、園長と教職員より、聖書や聖人などのお話を情操教育、心の育ちの一助として行った。
 - 避難訓練の実施:地震3回・火災3回・洪水3回・不審者4回)を毎月行った。

外部機関からの学びと学習

対象児(2歳~5歳児)

- 菌ちゃん元気野菜づくり(微生物を利用した有機栽培)新潟市が主催。(4・5歳児)
SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みの一つになる。循環型の植物栽培。
家庭から出る生ごみを土にかえして、微生物により肥料にする。その肥料を入れた畑で野菜を栽培する。給食の食材としてその野菜をいただく。園児たちは、土に触るのも嫌がらず、攪拌もじょうずにできていた。

【資料1】

- ・1/23(木)交通安全教室をとおして、交通ルールを学んだ。
- ・1/27(月)JA企画による「シャカシャカおにぎり」づくりの体験をした。
- ・2/12(水)ごみリサイクル出前授業を行った。

白根小学校、白根第一中学校の連携・交流

- *11/14 白根第一中学校3年生の家庭科の授業「保育を学ぶ」で、年長児が交流した。
- *1/28 保育者2名が白根第一中学校で、中学1年生に「職業紹介」を行った。
- *2/13(木)白根小学校を訪ね、年長児が小学1年生との交流会をもった。小学校を実際に行ってみて、春からの就学への期待が高まったようだ。

老人介護施設を訪問

- ・9/18 年長児と年中児が施設を訪問し、歌や踊りを披露し、お年寄りとのふれあいのときを楽しんだ。

ヒヤリハットについて

- ・ヒヤリハット事案が、年間3件あった。
 - ① A園児がパーテーションを倒したうしろにB園児いて、その子が下敷きになった。
 - ② 靴をかけているラックを移動させようとした保育者がラックを持ち上げたとき、A園児の頭にラックがぶつかった。
 - ③ 車のおもちゃで遊んでいるとき、おもちゃを追いかけてつまづき、絵本棚にぶつかった。その場面を保育者が目を離していたため、見ていなかった。
- ・保育中には、あと片付けなどをしないで、園児に目を向けて保育をする。
遊び時間には保育者の目が届くように、人員配置を考えていくなどの反省点があった。
- *園内外の危険個所の点検、危険な場所などの再度確認をした。

園庭に、大型遊具の設置

- *園庭での活動のために、5月に大型遊具を設置した。園庭がようやく固くなってきたので、大型遊具を設置した。乳児部も幼児部も使用できる遊具のため、混雑を避けて、危険防止のためにクラスの時間帯を決めて使用している。
屋外での楽しい時間が広がり、順番を待つなどのルールも知りつつ過ごせるようになった。

		そう思う	どちらかという とそう思う	ふつう	そう思わない	合計	A+B
		A	B	C	D		
1	お子さんはこのこども園で楽しく過ごしていると思いますか	46	9	1	0	56	98%
2	保育者(先生)や職員は、丁寧な言葉づかいや対応をしていますか	50	6	0	0	56	100%
3	保育者(先生)にお子さんのことで、心配や悩みごとなどを相談しやすかったですか	46	9	1	0	56	98%
4	職員間で連絡や連携が取れていると感じますか	42	12	2	0	56	96%
5	園日より、クラス日より、メールなどはわかりやすかったですか	41	14	1	0	56	98%
6	一日保育者体験を行いました。体験をしてよかったと思いますか	47	5	4	0	56	92%
7	園行事などは、年齢に応じて工夫されていたと思いますか	46	8	2	0	56	96%
8	園はお子さんの安全・健康管理に注意を払っていると感じますか	46	8	2	0	56	96%
9	園のブログ、Instagramで、園児の活動や様子がわかりましたか	35	12	8	0	55	85%
10	今後も園を信頼して、お子さんを預けられますか	49	7	0	0	56	100%
	合計	448	90	21	0		
	パーセント	80	16	4	0		

・Instagramでは、クラスで回数の偏りがあったとのことで満足度の値が低くなっている。

・「職員間で連絡や連携が取れているか」については、「ふつう」と答えた保護者もいて、なお課題である。

・「相談のしやすさ」については、昨年度とくらべ、「しやすい」と答えている保護者が多くなった。

・「一日保育者体験」はおおむね、「よかった」の評価が出ている。

・「職員は丁寧な言葉づかいですか」と「信頼して預けられるか」の問いは100%の満足度だった。